

## ベーシックⅡレベル研修11月27日 67名が受講しました!

午前中は「集中ケア・医療機器」で人工呼吸器とその関連合併症予防・安全管理についての講義を受け、その後、人工呼吸器のセッティングと気管吸引を実際に体験しました。午後からは「情報活用」で受持ち患者さんの看護過程の展開を行い、「キャリア教育」では目標管理について学びました。

講師の集中ケア認定看護師 Hさんと研修を受けられた2年目看護師のSさんにお話しを伺いました。



### B6号 Sさん



目標管理について講義をしていただき、目標をもつことの大切さについて再認識することができました。今回の研修で一番印象に残っているのは、一年を通して自分たちが成長したと思うことを同期で話し合ったことです。同期に話を聞いてもらい共感してもらうことで、自分の成長を認めてもらえ、また同期の成長を知る機会にもなりました。ただ漠然と業務を行うのではなく、明確な目標を持ちながら日々の看護を行うことで達成感や自信につながり、それが患者様によりよいものとして提供できるのではないかと思います。

これからは、病棟内でリーダー業務や後輩指導に携わる機会も増えていきますので、基礎から学習し更に上の知識を身につけていきたいです。そして周囲を見られるようなナースになるとともに、患者様やスタッフから信頼されるナースになりたいと思います。また、笑顔も大切にしていきたいです。

### 集中ケア認定看護師 Hさん

認定看護師として活動を開始して15年が経過しました。この間に人工呼吸器やモニター類は進化し以前より安全に管理できるようになりました。またVAPやARDSなど新しい治療戦略も確立し、人工呼吸器の設定だけでなくケア方針も変化しました。そのため研修では可能な限り多くの最近知識を皆さんにお伝えしたいと構成しましたが、時間にも限りがあり十分にはお話できたのか不安も残ります。

今回一番お伝えしたかったことは、看護師は患者に一番近い医療者であり、アセスメントやケアが患者の予後にも影響を与える重要な立場にあるということです。クリティカルな場面では人工呼吸器に関わらず多くの機器・薬剤管理や処置に追われがちになりますが、器械だけに目を奪われるのではなく、患者にとってのQOLとは何かを常に患者の擁護者としてケアを選択・実践できる看護師となってください。今回の研修が今後のケア実践の場で皆さんの一助になれば幸いです。



## キャリア支援スタッフ委員会

26年度は「新人指導基本技術習得表作成」と「基礎知識テストの実践」を目標に活動してきました。

C5病舎のIさんに、活動の状況と後輩育成についての思いをお聞きしました。



### 活動について

技術習得表は、無理なく徐々に急性期患者も見ているよう配慮して策定し、新人さんに実践してもらいました。知識テストは、2・3年目さんと、プリセプター、キャリア支援スタッフ委員で分担しながらみんなで作成しましたが、学習すべき範囲が幅広く、出題する側は「どこまでを求めるのか」「求める回答が得られるよう出題文を考えること」などの苦勞がありました。しかし個人で学習が進められた形跡があったり、新人さんから「実践も通して学習を深めるきっかけとなった」などの感想を得たことで、新人さんが掘り下げて学習していけるものになったのではないかと考えています。

### 指導に対する思い

技術・知識だけでなく、看護師として温かい心を持って、一人一人が様々な場面で気遣いことができ、また、自分の存在を大切にできるような人を育成していきたいと考えています。そのためには、経験年数は違っても、同じ職場で対等に働く大切なスタッフであることをみんなが自覚し、その存在自体が大切であるということを手相に伝えていくことが大切だと思っています。みんなで一緒に成長していけるよう日々努力していきたいです。



Iさん

## お知らせ

### 公開講座のお知らせ

1月の研修の一部を公開講座とします。興味のある方は是非ご参加ください。なお、京都府内の病院に案内しています。

#### 【ベーシックレベルⅠ研修 -救急看護-】

日時：1月29日(木) 8:00~10:00

場所：看護学学舎1階 大講義室

講師：救急看護認定看護師

内容：「急変対応～症例をとおして生命の危険につながる症状や、急変発見時の観察方法・報告のスキルを学ぶ～」

申込み：ナースナビで申込み。定員30名。

\*締め切りは1月22日(木)です。締切後、参加を希望される方は、キャリアセンターにお知らせください。

### 公開講座のお知らせ【ジェネラリスト研修】

日時：2月26日(木) 8:00~16:45

場所：基礎医学学舎1階 第2講義室

内容：実践報告会

申込み：ナースナビで申込み。

\*締め切りは2月12日(木)です。締切後、参加を希望される方は、キャリアセンターまでお知らせください。

\*受講以外の方でも、自由に短時間のご参加が可能です。

### 研修・OSCEのご案内

ベーシックレベルⅠ研修 1月29日(木) 8:00~16:45

ジェネラリストⅠ研修 2月26日(木) 8:00~16:45

ランチョンセミナー 2月18日(水) 12:30~15:30

看護研究発表支援研修 3月 6日(水) 10:00~17:30

### 看護研究交流会(平成27年2月7日)

部署の研究の紹介を12月の号外に掲載しています。みなさまのご参加をお待ちしております。

#### 【看護研究交流会運営委員の皆様】

1月に当日の役割をお知らせします。ご協力よろしく申し上げます。

## 平成26年度京都府立医科大学看護研究交流会 発表部署からの研究紹介

### 口演

図書館ホール

#### 第1群研究発表 【時間】9:10~10:00



#### 【A8】

A8病棟は退院支援における医療者チームのありかたを考え、退院支援シートの導入をしました。

#### 【C4】

急変の迅速化に向け、急変対応セットの作成や様々な取り組みを行いました。ぜひ聞きに来てください。

#### 【D6】

眼科病棟で7年間継続して行っているロービジョン説明会の有効性と課題についてまとめました。

#### 【A7】

頭頸部領域の放射線治療患者への看護介入について、看護師へのインタビューを通して研究に取り組みました。

#### 第4群研究発表 【時間】14:15~14:45

#### 【放射線部・救急医療部】

救急外来リーダー看護師業務」のストレス軽減目的で「受け持ち看護師制」を導入し、その後のストレス変化について研究をしました。

#### 第5群研究発表 【時間】14:55~15:35

#### 【D7】

尿漏れ体操を新しく見直しました。女性が行っても効果があります。見に来てください。

#### 【B6】

NPPV装着中の患者の苦痛を明らかにし、苦痛軽減のためにどのような看護介入が必要か検討しました。

#### 【B3】

B3病棟ではプリセプター経験から、より効果的な新人指導を行うため助産師のストレスを調査しました。

#### 【C8】

C8病舎は慢性心不全患者のセルフケア能力の向上を促す退院指導プログラムを実施した結果を報告いたします。



### 示説

看護学学舎

#### 第2群研究発表 【時間】13:30~14:00 第2会議室

#### 【B8】

易感染者が多い病棟での有効な環境整備について研究しました。環境整備の大切さが明らかになりました！

#### 【25号】

治療抵抗性統合失調症患者の家族の不安の変容過程とその関わりをカルテ記録や手紙のやり取りから検証しました。

#### 第3群研究発表 【時間】13:30~14:00 第4講義室

#### 【こども西】

経鼻チューブの自己抜去があとを絶たず、インシデント報告書から情報を収集し分析しました。

#### 【C6】

脳神経外科病棟におけるチューブ類を自己抜去した患者の事例を振り返り、チューブ類を自己抜去する要因を検討したので報告します。

第2群の示説に北部医療センター1題、第3群の示説に医学部看護学科1題、第4群の口演に医学部看護学科1題の発表があります。

基調講演「京都府における地域包括ケアシステムと看護職の役割」  
シンポジウム「地域包括ケアシステムにおける各施設の役割」を行います。  
多くの御参加お待ちしております。

